

コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方・対応方針

1. 基本的な考え方

当社グループは、ステークホルダーのみなさまからの「信頼」に基づいて生み出された価値創造の源泉となる様々な資本をもとに、エネルギー事業を中心とした事業活動を通じて、経済価値・社会価値を「創造」し、その価値をステークホルダーのみなさまに還元しながら次の「成長」につなげていくことで、経営理念として掲げる「信頼。創造。成長。」のサイクルを回し、サステナビリティ経営を推進することとしております。

サステナビリティ経営の推進に向けては、その土台となる指針である「エネルギーグループ企業行動憲章」を実践し、株主・投資家のみならず、お客さま、地域・社会、取引先等の幅広いステークホルダーの立場を踏まえたうえで、以下の対応方針のとおりコーポレートガバナンスの充実・強化に継続的に取り組んでまいります。

2. 対応方針

(1) 株主の権利・平等性の確保

当社は、株主のみなさまの権利が確保されるよう適切に対応するとともに、株主のみなさまがその権利を適切に行使できる環境整備を進めます。

(2) 株主以外のステークホルダーとの適切な協働

当社は、幅広いステークホルダーのみなさまとの建設的な対話を通じて、時代とともに変化する社会からの要請やお客さまのニーズを的確にとらえ事業活動に反映することとしており、中国地域に根差した企業グループとして、地域・社会課題解決に向け、株主・投資家のみならず、お客さま、地域・社会、取引先等の幅広いステークホルダーと適切に協働します。

(3) 適切な情報開示と透明性の確保

当社は、財務情報のみならず、経営戦略・経営課題、リスクやガバナンスなどの非財務情報も含めた当社グループの取り組みやサステナビリティ情報について、積極的、効果的かつ公正に発信し、経営の透明性を図ります。

(4) 取締役会の責務

取締役会は、内部統制システムやリスクマネジメントを基盤に、社外取締役の多様な視点を取り入れながら、経営戦略の策定と経営の監督を行い、公平性、透明性かつ実効性のあるガバナンスを構築・維持することにより、経済価値と社会価値を継続的に向上させ、企業価値の最大化を実現します。

(5) 株主との対話

当社は、株主・投資家のみなさまを、企業価値向上を目指して事業展開を図るうえでの重要なパートナーと考えており、当社を取り巻く経営環境や財務の状況、将来に向けた経営戦略等に関する情報を、適時・的確に提供するとともに、ニーズや意見を事業活動に反映していく双方のコミュニケーションの充実を図ります。

以上